

# 日本男子 価値ある「銀」

## ブルガリアを終始圧倒

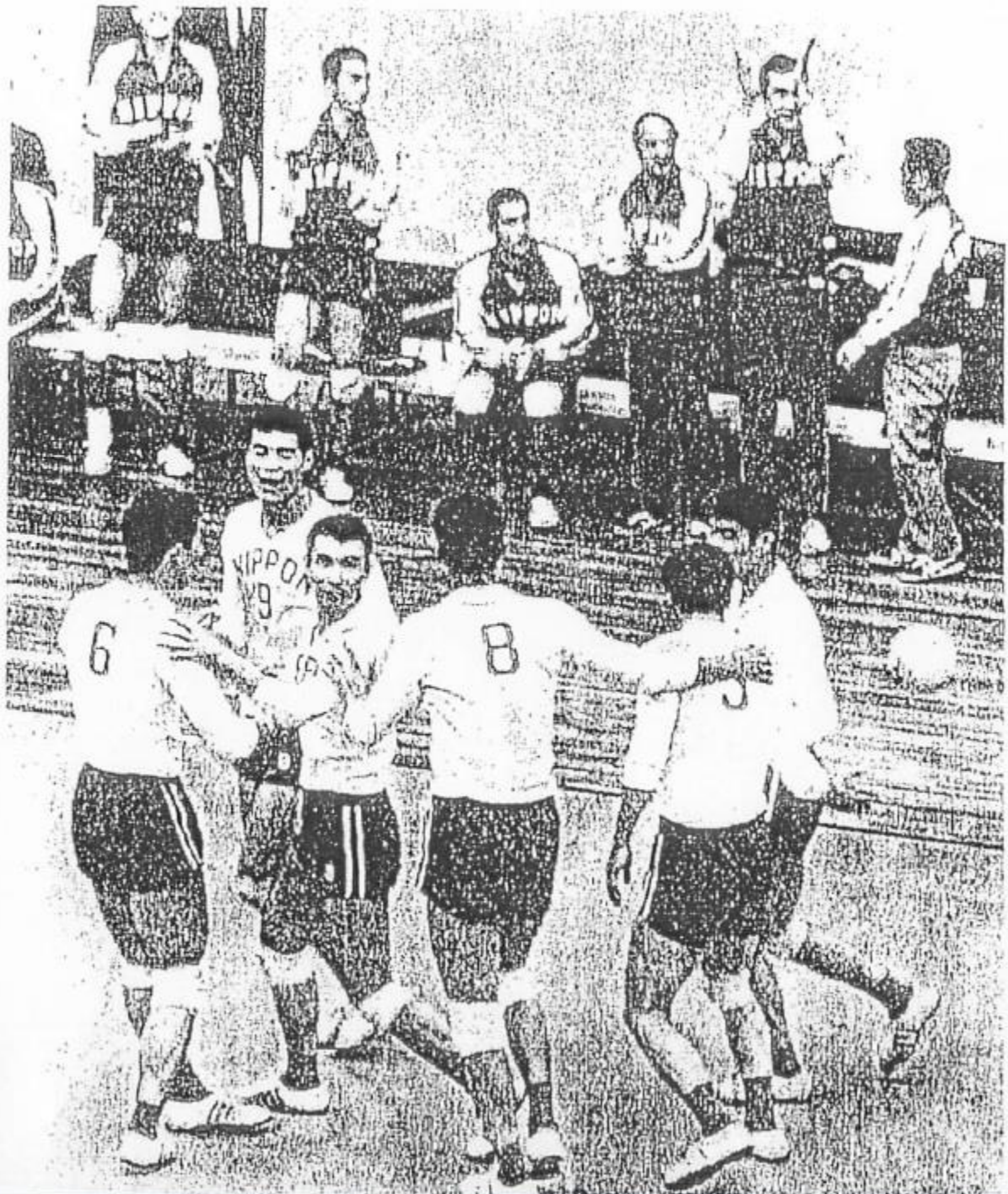
### 3-0 強打三森がとどめ

【メキシコ市】佐藤特派員二十五日発）男子バレーが二十五日、最後のブルガリア戦にストリート闘戦し、二十六日のチェコスロバキア戦の結果を待たずに「銀メダル」を頂戴した。道が成程で日本は七回三敗、ソ連は二回三敗で銀メダルを争うが、日本の七回は金銀メダルに

ト勝ちなので、チェコスロバキア戦の結果がどう出ても、日本は四回三敗を免れた。二回三敗で三回三敗の強打三森がとどめを刺した。三回三敗で三回三敗の強打三森がとどめを刺した。三回三敗で三回三敗の強打三森がとどめを刺した。



バレー  
 敗つても笑ってチームとも  
 これが最後の、全「銀メダル」をつか  
 ったが、日本の連敗がものさし、  
 三回三敗で三回三敗の強打三森がとどめを刺した。三回三敗で三回三敗の強打三森がとどめを刺した。



喜びの瞬間

男子バレー ブルガリアをストリートで破り、銀メダルが頂戴。喜び合う日本チーム。向う前右側 協理前田 一人右に前田監督 11古川竹原

